

平成30年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
日本共産党 南丹市議会 議員団 鞆岡 誠 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午前	福祉	脳トレ教室について	① 介護等の予防事業についての認識を問う。 ② 脳トレ教室の開催に必要な送迎などの体制と運営経費を保障すべきではないか。	市長
	医療	美山町の医療について	① 地域の医療を守る責任は自治体にあるのではないか。 ② 入院病床を守るべきではないか。 ③ 31年度中に市の責任で医療を守る方針の策定を。	
	交通	北陸新幹線について	① 並行在来線合理化の懸念はなくなったと考えているのか。	
	財政		② 財政負担の問題は、南丹市にとって特別大きな課題ではないか。	
環境	③ 環境問題についての所見を問う。 ④ しっかり情報収集して住民に開示し、意見を聴くべきではないか。			
至誠会 前田 義明 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午前	総務(監理)	工事の発注について	本市発注工事に係る南丹市競争入札参加資格審査において、市災害協定を結んでいるか・いないかが加味されることがあるのか市長に伺う。	市長
	総務	地域防災について	地域の防災に対する活動で、行政も担い手(防災士等)の人材を育成する取り組みの考えはあるのか市長に伺う。	
	教育	小学校再編整備後の検討課題(通学体制)について	平成26年9月定例会一般質問にて園部小学校北部地域で、再編対象校区以外での遠距離通学に近い児童たちの今後について新教育長に伺う。	教育長
公明党 平田 聖治 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午前	福祉	ヘルプマークの配布推進について	ヘルプマークを配布推進すべきと考えるが。	市長
	学校教育	いじめの現状について	小中学校におけるいじめの現状と対応について伺う。	教育長
		不登校の状況について	小中学校における不登校の状況と対応について伺う。	
がん教育の実施状況について		小中学校におけるがん教育の取り組み状況について伺う。		
丹政会 木村 裕 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午後	道路河川	園部大橋架け替え及び園部川河川整備の要望活動について	国土交通省及び京都府への要望を行う際に、地元選出の国会議員や府会議員と連携して要望活動を行っているか伺う。	市長 担当部長
		内水氾濫対策について	① 横田・上木崎浸水対策調査の成果は、他地区の浸水対策にも生かすべきである。今後どのように活用するのか。 ② 内水氾濫対策に関し、府も交えての勉強会が三回開催された。勉強会だけに終わらせず、今後頻発する可能性のある内水氾濫に対応するため、責任者・部署を明確にすべきである。	
	新庁舎建設	前年度までの成果について	新庁舎建設は、立ち止まって検討するとされたが、これまでの検討内容で生かすべきものがあると考えているのか伺う。	
		今後の進め方について	議会においても特別委員会で論議するが、今後市長としてどのようなスケジュールで事業を進めていくのか伺う。	
		新庁舎建設を核とする周辺エリアの面的整備	新庁舎建設に当たっては、本庁機能や防災拠点としての庁舎整備を速やかに推進する必要があるが、同時に中心市街地活性化の観点や歴史的資産を活用しての観光振興の視点から、周辺インフラと繋がりをもった面的整備をデザインしておくべきである。	

平成30年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.2

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
みらいねっと南丹 平野 清久 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午後	地域振興	小学校跡地利活用について	① 小学校跡地利活用に対する市長の基本的な考え方は。 ② 地域活性化センター運営指針を作成すべきと考えるが、所見は。	市 長 担 当 部 長
	環境	カンポリサイクルプラザ株式会社の撤退に係る一般廃棄物処置の状況と今後の対応について	① 積み替え保管施設の利用計画について ② 搬入・搬出ルートについて ③ 土壌分析について ④ 撤去工事について	市 長
	行政運営	30年度市政懇談会について	① 市長として初めて取り組まれた市政懇談会に対する所見は。 ② 市民から寄せられた貴重な意見の周知方法は。	
活緑クラブ 松尾 武治 (一問一答) 質問予定日 12月4日 午後	過疎地対策	人口減少地域への活性化策について	① 農村地域は、河川及び道路の草刈りなどを地域で担ってきたが、高齢化と人口減少で地域での取り組みが困難となる。環境保全の視点でも放置できないと考えるが過疎地域対策の視点で市長の見解を伺う。 ② 今回の機構改革で支所機能の縮小が示されたが、集落支援員制度を再検証すると地域の相談役として幅広く動くことが可能である。特定地域での活動に留まらず区域全体を見渡し地域の相談役に徹することが、今日以上に支所機能の充実に繋がると考えるが市長の見解を伺う。 ③ 集落協定事務、交付金事務を含め高齢化が進む中、事務の煩雑等により、対応が困難で導入を避けるケースが見受けられることから、広域な単位(小学校単位等)で実施すると広域化支援が得られるが、見解を伺う。 ④ 都市地域から過疎地域等への条件不利地域に移住した隊員が、新しい感覚や刺激を地域に持ち込む新たな担い手として受け入れるのが地域おこし協力隊と言われているが、本市は一か所に集めた取り組みを行っている。国の求めている制度と異なるが見解を伺う。 ⑤ 胡麻地域で進めている小さな拠点事業は、準備段階で3年が経過した。限界集落から住宅団地までを抱える地域であることから、地域の盛り上がりのみで事業を構成すると合意形成が難しくなる。市として、胡麻地域をどのようにするのか指針が必要と考えるが見解を伺う。	市 長 担 当 部 長
	地域医療	病院と診療所の役割分担について	① 国は、医療制度の見直しで、病院と診療所の役割分担を示したが、これに対する認識を伺う。 ② 初期診療は診療所・医院で、病状により主治医が病院を紹介するのが、患者にとって最善と言われている。公設民営で行っている美山診療所には財源を投入しながらも効果的な医療行為とはいえないと医療関係者から聞いた。初期診療のみ受け入れ、医師の判断で病院を紹介するなどの医療行為が必要と考えるが市長の見解を伺う。	
塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 12月5日 午前	市政	市政運営について	① 就任後半年が経過する中で、国や府へ積極的な要望活動を行っていただいているが、現状での成果もしくは手応えを伺う。 ② 非常時における関西電力との協議経過を伺う。	
	農林振興	有害鳥獣対策について	南丹市鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の施行に関する事務取扱要綱に基づき、鳥獣捕獲を実施されたが、その必要性及び実施隊との棲み分け並びに今後の鳥獣捕獲に対する方向性について伺う。	市 長
	地域振興	南丹市のイベントについて	① 9月議会にて、園部町でイベントが無くなったのは、住民意識の低さである旨の答弁をされた主意を伺うと共に、南丹市の振興施策の在り方について伺う。	
	商工振興	商工会館建設について	② 地域振興費、観光振興費、商工振興費等、縦割りでなく一体的施策が必要と考えるが、市長の見解を伺う。 中心市街地活性化推進委員会の考え、展望を伺う。	副 市 長
	観光振興	美山町自然文化村推進事業について	河鹿荘増築工事の進捗状況及び今後も指定管理施設として運営されるのなら、その妥当性について伺う。	市 長 美山支所長

平成30年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.3

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者			
<p>日本共産党 南丹市議会 議員団</p> <p>麻田 育良 (一問一答)</p> <p>質問予定日 12月5日 午前</p>	防災関係	京都中部総合医療センターの災害時の医療体制について	<p>① 今年の豪雨災害時の医療体制の状況と対策はどうか。</p> <p>② 交通面で、南丹市地域が陸の孤島になる状況があるが、対応策はどうか。</p>	市 長			
	福祉	国民健康保険税の来年度見込みについて	都道府県一元化が実施され、今年度は据え置き自治体が多い中、値上げがされた。来年度の見込みはどうか。				
		障がい者雇用の実態と対策は	雇用率算定の間違いが指摘されたが、実態と今後の対策はどうか。				
	総務	自衛隊への18歳、22歳の名簿提供について	対応はどうか。				
社会教育	八木公民館の移転について	サークル、NPO、ボランティアなどの活動できる部屋はあるのか。					
<p>至誠会</p> <p>面村 好高 (一問一答)</p> <p>質問予定日 12月5日 午前</p>	まちづくり	立地適正化計画について	<p>① 平成26年8月に都市再生特別措置法の改正により「立地適正化計画」の策定が可能になった。この「立地適正化計画」について市長の所見を伺う。</p> <p>② 「立地適正化計画」策定に向けた本市の進捗現状と、策定に係る小委員会の議論の内容について伺う。</p> <p>③ 「立地適正化計画」を策定することによるメリットとデメリットについて伺う。</p> <p>④ 全国の自治体では「立地適正化計画」の策定に向けた動きが鈍いように思う。平成30年8月31日現在で京都府下26団体でも本市を含め、わずか7団体のみが策定に向けた取り組みを行っている。その背景をどのように分析されるか伺う。</p> <p>⑤ 本市の市街化区域は比較的コンパクトであり、国の目指す「立地適正化計画」には似合わないように思う。逆に計画を策定することにより、規制ではないものの手続き等が煩雑になり、市街化が抑制されていく可能性もある。人口減少が大きな課題である本市においては「立地適正化計画」の必要性を感じないが市長の所見を伺う。</p> <p>⑥ 「立地適正化計画」を策定することのメリットの一つが国からの支援措置であると考え。具体的にどのような支援措置に魅力を感じているかを伺う。</p> <p>⑦ 長岡京市や亀岡市では市街化区域のほとんどを居住誘導区域に指定することを予定している。それに比べ本市の居住誘導区域は範囲が狭いように思う。居住誘導区域の指定の条件について伺う。</p> <p>⑧ 「立地適正化計画」が策定され、居住誘導区域外に指定されてしまうと資産価値に影響が出る。「立地適正化計画」の策定に向け、対象となる市民の皆様への説明等の対応について伺う。又、国土交通省の手引きでは、策定にあたっては民間事業者や住民代表などの地域の関係者と活発な議論を交わす重要性を指摘しているが、対応について伺う。</p> <p>⑨ 国土交通省の手引きでは「立地適正化計画」は当計画のほか、地域公共交通網形成計画や中心市街地活性化基本計画を作成し、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの形成を推進している。特に地域公共交通網形成計画の策定に向けた状況について伺う。</p>	市 長 担 当 部 長			
			戦没者慰霊		忠魂碑の維持管理について	忠魂碑は遺族会の皆様を中心となって維持管理いただいているが、会員の高齢化や減少により維持管理が厳しい地域もある。平和への誓い、そして平和教育の一環として行政の対応も必要と考えるが所見を伺う。	
			防災		西日本豪雨等における防災や災害対応について	<p>① 西日本豪雨の検証会議が京都府と京都市以北の11市町で開催されたと思うが、そこで検証された内容や今後の対応方針について伺う。</p> <p>② 砂防ダムや治山ダムの堰堤からオーバーフローして土砂が下流に溜り、水路を塞ぐ災害が多い。直接の管理者は京都府であるが、府に対して市として何等かの対応を求めるべきと考えるが所見を伺う。</p>	市 長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 12月5日 午後	地域振興	道の駅「ふれあい広場」周辺整備について	① 新しい道の駅施設の設置が進められているが進捗状況はどうか。	市長 担当部長
			② 京都広河原美山線の「平屋地域活性化センター(旧平屋小学校)」下から知井方面へ大型車両離合困難区間の拡幅について市としての取り組みは。	
			③ 国道162号線と府道園部平屋線の交差点から安掛間(平屋地域活性化センター下)までの間にバイパスをとの地域要望があるが市としての考えはどうか。	
行政	市政懇談会について	① 西村新市政になり初めての「市政懇談会」が開催された。市長として直接市民の意見を聞かれた。懇談会で感じられたことは何か。	市長 担当部長	
		② ごみ処理、火葬場、浄水施設等広域化について言及されていたが本意は。		
		美山診療所の医師確保について市長として「美山の地域医療は残す」との強い思いで取り組み、支援していただいている。美山地域住民も美山診療所が存続することを強く望んでいる。どのような形態で存続させるのか難しい問題である。いろんな要望、希望があるが、それも着任していただく医師がおられない限り実行できない。住民アンケートも実施されている。現時点での医師確保の取り組み状況及び診療所の体制について伺う。		
地域医療	美山診療所について			
丹政会 仲村 学 (一問一答) 質問予定日 12月5日 午後	防災	防災無線の運用について	台風21号の風害による倒木によって停電が発生した。一部地域においては、長時間続き情報も無かったと聞く。そこで災害時における防災無線の運用や情報提供等について伺う。	市長 担当部長
		雪害対策について	① 近年、雪による倒木でケーブルテレビや電線の断線、また道路の通行止めが発生している。今後の対策について伺う。 ② 道路凍結防止剤の非塩化系への変更について伺う。	
		AED(自動体外式除細動器)について	AEDの有効活用や維持管理等について伺う。	
	防犯	防犯カメラの設置について	① 最近の犯罪において防犯カメラによる事件解決が多く報告されている。そこで増設について伺う。 ② 自治会等が防犯カメラを設置する場合の補助金制度について伺う。	市長 教育長
			教育	
	みらいねっと南丹 小中 昭 (一問一答) 質問予定日 12月5日 午後	防災	避難情報の徹底について	避難情報には「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示」がある。また、気象情報もあり情報が多様化している。災害時に迅速に避難出来るよう市民の皆さんに再度徹底すべきと考えるが、市長の所見を伺う。
避難所の空調設備について			一時避難所の集落の公民館や収容避難所にエアコンの設置が必要と考えるが、市長の所見を伺う。	
災害復旧について			河内谷浄水場の施設の拡充や、取水場所を浄水場近くに変更する等、被災しにくい施設にすべきと考えるが、市長の所見を伺う。	
教育		いじめについて	① 全国の小中高校などで平成29年度に認知されたいじめが過去最多となったが、本市の状況について教育長に伺う。 ② 福岡市の小中学校で「ハッピーボックス」の取り組みが広がり、いじめが少なくなってきた。本市でも取り入れてみては。	教育長
	児童虐待防止対策について		① 11月は児童虐待防止推進月間であったが、児童相談所全国共通ダイヤル(189)の周知等取り組みはなされたのか。 ② 相談体制の充実を図るため、児童家庭相談窓口の専門職並びに専任職の配置はなされているのか。	

平成30年第4回南丹市議会12月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

No.5

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者		
みらいねっと南丹 吉田 尋子 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午前	教育	コミュニティ・スクールの現状について	① 市内7小学校のコミュニティ・スクールの取り組みは、どのように進んでいるか。	教 育 長		
			② 「地域とともにある学校づくり」の事例、美山小学校の美山学の取り組みの成果と課題は。			
	男女共同参画	男女共同参画行動計画について	③ 「首長部局との協働による新たな学校モデル構築事業」の園部中学校の取り組みの成果と課題は。		市 長 担 当 部 長	
			④ 今後のコミュニティ・スクールの方向性は。			
男女共同参画	ワークライフバランスについて	① 平成21年に策定され26年に見直しを加えた行動計画による施策の成果はどうであったか。	市 長 担 当 部 長			
		② 29年に行った市民意識調査の結果についての分析は。				
男女共同参画	ワークライフバランスについて	③ 次の男女共同参画行動計画の策定に向けた動きはどうなっているか。		市 長 担 当 部 長		
		④ 今後のワークライフバランスの方向性は。				
活緑クラブ 八木 信樹 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午前	子育て	子育てについて	今年起きた災害後の保育施設の修繕状況について伺う。		市 長 担 当 部 長	
	観光	本市の観光について	今後の観光戦略について伺う。			
	環境衛生	火葬場について	どのような火葬場施設を造られるのか伺う。			
日本共産党 南丹市議会 議員団 野村 健 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午前	総務関係	消防団体制について	① 市消防団の定数に対する団員数の現状はどうか。	市 長 担 当 部 長		
			② 市外に在住する団員数と募集の現状はどうか。			
			③ 班編成の見直しが必要ではないか。			
	環境対策	太陽光発電について	① 太陽光発電施設の市内での設置状況はどうか。		市 長 担 当 部 長	
		太陽光発電について	② 太陽光発電施設の設置に関する条例制定について見解を問う。			
	環境対策	ゴミ処理体制について	① 来年4月からのゴミ処理を京都市、亀岡市に委託する見通しができたようだが、新施設完成までの見通しはどうか。			市 長 担 当 部 長
ゴミ処理体制について		② 保管、積み替えをカンポリサイクルプラザで実施する予定だが、車両の通行など地元への説明と合意はどうか。				
農林関係	森林経営管理法について	市内542haの林地保全を推進するにあたり、新法による事業が推進できるか。見解を問う。	市 長 担 当 部 長			
	森林経営管理法について	台風災害によるパイプハウスの補助について				
丹政会 谷尻 昌史 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午後	都市計画	立地適正化計画について		コンパクトシティ政策、立地適正化計画に対する市長のご所見を伺う。	市 長 担 当 部 長	
				立地適正化計画について		
	観光戦略	園部落立藩400年事業について		① プロジェクトチームで検討が進められている事業の内容は。		市 長 担 当 部 長
				② 事業の実施体制や時期について伺う。		
観光戦略	観光大使制度について	観光大使制度の策定について伺う。	市 長 担 当 部 長			
		観光大使制度の策定について伺う。				
企画政策	名誉市民条例について	本市の名誉市民条例制定について、市長のご所見を伺う。		市 長		

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
<p>みらいねっと南丹 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午後</p>	まちづくり	市民協働について	<p>南丹市は、22年4月に「市民参加と協働の推進に関する条例」を施行し、市民協働事業に取り組んで8年になる。この間、「市民提案型まちづくり活動支援交付金」による市民活動の支援、第三者組織として「市民参加と協働の推進委員会」の設置、中間支援組織である「南丹市まちづくりデザインセンター」の整備などに取り組んできた。特に、市民提案型の活動では、交付金を活用し、地域や団体などで、これまでに230余りの事業に取り組まれ、活発な市民協働が展開されているが、今後は、「市が行うべき」や「市と市民が共に一緒になって行う」協働事業により力を入れていく必要があると考える。そこで、以下の点について問う。</p> <p>① 「市民参加と協働のまちづくり」に対する基本的な考えと、現状認識について。</p> <p>② 「委託」や「共催」型協働の拡大や市民主体へのシフトの考えはないか。</p> <p>③ 審議会等における「市民公募委員」の拡大が必要ではないか。</p> <p>④ 公募の選考基準等を示した全庁的な要綱等の整備が必要ではないか。</p>	市長 担当部長
	インフラ整備	地域情報通信基盤の今後について	<p>FTTH化(加入者の建物の中までの光ファイバー化)やテレビ再送信でのBS/CSパススルーサービスが全市域で完了するとともに、光ケーブルの幹線の二重化も終わり、市のCATVやインターネット通信などによる地域情報通信基盤は飛躍的に充実したが、一方で、市の人口集中地域における民間通信事業者のサービス展開などにより、市のCATVやインターネットサービスの加入者数は、伸び悩みや減少傾向にある。難視聴や民間事業者の参入が難しいと思われる地域を多く抱える本市において、安定して継続して情報通信サービスを全市的に提供していくことは行政の重要な役割と考える。そこで、以下の点について問う。</p> <p>① 現在の市の地域情報通信サービス(CATV、インターネット通信など)の現状に対する市長の認識と所見は。</p> <p>② CATVの加入者数を増やす対策は。</p> <p>③ 広域連携等による事業展開で、安定的にサービスを維持していく考えはないか。</p>	
	学校教育	徒歩通学における課題について	<p>原則4キロメートル未満は徒歩通学であるが、例外として、小学校再編整備計画に伴うものや気候条件などにより、4キロ未満でもバス通学とされている地域が一部ある一方、これらの事項に該当しない地域においては、4キロメートル近くの距離であっても従来どおりの徒歩通学とされている。この件について、以下の点について問う。</p> <p>① 現状についての教育長の認識と所見は。</p> <p>② 課題を解決するため、どのように対応していく考えか。</p>	教育長 教育次長
<p>活緑クラブ 川勝 儀昭 (一問一答) 質問予定日 12月6日 午後</p>	行政全般	地域の個性を生かしたまちづくりについて	<p>① 西村市長にとって初の市政懇談会が先日終了したが、4町それぞれの意見を聞き、市長の所見を伺う。</p> <p>② それぞれの、具体的な地域の課題や、その解決法策について伺う。 八木町(八木駅周辺整備。木原、池ノ内地区。南廣瀬、大藪等) 園部町(文化財を活用した、まちの活性化。治水対策等) 日吉町(府道、市道整備と交通安全対策。災害時の避難所対策等) 美山町(冬期の通学対策。新規就農者対策と農村部の定住対策。これからの観光事業。飲料水供給対策等)</p>	市長